キャラクター名: 夫馬渕 慎三郎(フマブチ シンザブロウ)

プレイヤー名:

シンドローム	バロール ブラム＝ストーカー	**ワークス**	UGNエージェントC	**カヴァー**	UGNエージェント
オプショナル		**年齢**	42(外見32)	**性別**	男
覚醒	犠牲	**衝動**	加虐	**初期侵食率**	35 %
出自	安定した家庭	**経験**	戦いの日々	**邂逅**	子宝

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	3	0	0			3
精神	3	1	3			7
社会	1	0	0			1

HP	50
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**	**技能**	**SL**	**修正**
白兵			射撃			ＲＣ	11		交渉		
回避			知覚			意志	1	1	調達	2	
運転：			芸術：			知識：サバイバル	2		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	**能力**	**命中値**	**G値**	**攻撃力**	**射程**	**メモ**
		0				

防具	**価格**	**装甲**	**回避**	**行動**	**メモ**

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
家族写真(思い出の一品)	
造血剤	
ディシプリンズアクト	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
屍人	P	N		
夫馬渕 舞子(WH)	P 純愛	N 不安		
ツクヨミ(OR)	P 執着	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 3

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ：ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-[LV](下限7)							
ブラッドスパイク	3	3	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	-	
効果：	攻撃力+[LV*3]、HP-3、1回/ラウンド							
ブラッドボム	3	1	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	HPダメージ後更にHP-[LV-1]D10、HP-[与えたダメージ]							
生命吸収	5	4	メジャー	-	単体	対決	80	
効果：	HPダメージ後更にHP-[LV*3]、HP+[与えたダメージ]、3回/シナリオ							
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	G値+[LV]D10							
紡ぎの魔眼	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	判定ダイス+[LV]、1回/ラウンド							
グラビティテリトリー	3	+4	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	HP最大値+21[LV*7]							
謁見の間	★	-	メジャー	至近	範囲(選択)	自身	-	
効果：	頭を垂れさせる							
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：	血などからその主の情報を読み取る							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ストライクハウンド日本支所属の青年、戦闘部隊歴や実績から隊長を任されるようなことも多々あれば、彼の戦闘能力から単独任務が降りることもしばしば。
致命傷を与えた手ごたえがあってもそこまで深手でない、驚異的な回復力と攻撃力から、異名は吸血鬼。

妻子持ちではあるのだが、夫婦そろって各地を転々としているので息子娘には迷惑をかけている自覚があるし、自分がいい親ではないこと・息子娘に嫌われているであろうことも自負している。

先日息子娘が事故に遭い、共に生死を彷徨うような大怪我を負ったと聞いたが、息子が娘を助けるために強力なオーヴァードと契約し、彼もまたオーヴァードとして覚醒したと聞き、なお顔を見せることを躊躇っていた。
そして一度もオーヴァードとなった彼と顔をあわせることなく、彼は“ツクヨミ”と呼ばれるオーヴァードの一人となり、そしてジャームとなった。
彼は他のツクヨミを倒し、取り込んだことで手の付けられないジャームとなり、そして失踪した。
次に彼の力が弱まるのは、数十年後。彼がこれ以上一人で抱えないために、彼は生き、探し、そして戦い続けている。